

小学校臨時教員配置事業 1,604万2千円

複式学級が生じた小学校に市費により教員を配置することで、複式学級を解消する。

問 複式学級が生じた小学校には継続的に教員を配置していくのか。

答 複式学級解消のための条例も制定している。市費により令和7年度も教員を配置していく。



ごみ資源化減量化対策事業 6,645万7千円

生ごみ処理容器等設置補助金や資源物回収活動団体支援、各種周知啓発などにより、ごみの減量化および資源化を図る。

問 生ごみ処理容器等の補助拡充に伴うごみ減量の実績は。

答 令和5年度の補助申請は749件で、アンケートによると、年間のごみの減量効果は1基当たり186kg、全体で83.6tが削減された。

スクールバス運行事業 3億7,417万3千円

小・中学校の統合により遠距離通学となった児童・生徒の安全かつ安心な通学手段を確保する。

問 児童数に応じたバス路線見直しの実績は。

答 車両の小規模化や小・中学校における混乗を行い、効率化を図った。

問 空席状況に応じて利用要件緩和の検討は。

答 今後、公共交通の利用を含め、研究する。

本会議、常任委員会などの議員出欠状況

開催日	委 員 名	総務政策常任委員会					市民生活常任委員会					建設経済常任委員会					教育厚生常任委員会									
		委	副				委	副				委	副				委	副								
		若山	柳田	勝木	中尾	浜崎義	下田	門口	柴田	吉洲	濱井	小川	松岡	五通	前田	平山	船辺	宮下	鯖江	浦本	鶴戸	竹本	浜崎昭	五嶋	蓑田	赤城
8月20日	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
8月21日	常任委員会（市民生活）	△	△	△	△	△	△	○	○	○	○	○	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
8月27日	第1回定例会 本会議 （開会、提案理由の説明）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9月 2日	本会議（質疑）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
	常任委員会（市民生活・建設経済）	△	△	△	△	△	△	○	○	○	○	○	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
9月 3日	常任委員会（総務政策・教育厚生）	○	○	○	○	○	○	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	○	○	○	○	○	○	○
9月 4日	常任委員会（予算決算）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9月 9日	常任委員会（予算決算）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9月10日	常任委員会（予算決算）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9月11日	常任委員会（予算決算）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9月12日	常任委員会（予算決算）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9月17日	本会議（一般質問1日目）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9月18日	本会議（一般質問2日目・提案理由の説明）	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	常任委員会（予算決算）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9月19日	本会議（一般質問3日目）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9月20日	本会議（委員長報告・討論・採決・閉会）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※勝木幸生議長は、常任委員会（予算決算）には委員外議員として出席

【議会運営委員会】

開催日	委	副					議長	副議長
	中尾	浜崎	浜崎	平山	鶴戸	下田	五通	勝木
8月20日	○	○	○	○	○	○	○	○
8月27日	○	○	○	○	○	○	○	○
9月2日	○	○	×	○	○	○	○	○
9月17日	○	○	○	○	○	○	○	○
9月19日	○	○	○	○	○	○	○	○

※勝木幸生議長と濱洲大心副議長は、委員外議員として出席。

※令和6年第3回定例会終了後から令和6年第4回定例会までの間に開催された本会議及び委員会などへの出欠状況を掲載しています。

※「○」は出席、「△」は遅参・早退等、「×」は欠席、「△」は所属外等、「委」は委員長、「副」は副委員長を表しています。

【広報広聴委員会】

開催日	委	副					
	澤井	蓑田	濱洲	柴田	小川	柳田	吉田
7月5日	○	○	×	○	○	○	○
7月10日	○	○	○	○	○	○	○
8月20日	○	○	○	○	○	○	○
9月4日	○	○	○	○	○	○	○
9月12日	○	○	○	○	○	○	○

【議会改革調査特別委員会】

開催日	委	副					
	前田	柴田	五嶋	門口	蓑田	鯖江	柳田
9月4日	○	○	○	○	○	○	○

令和5年度 一般会計歳入歳出決算などを認定

予算決算委員会では、9月9日から4日間にわたり令和5年度一般会計および特別・企業会計歳入歳出決算の審査を行い、すべて認定すべきものと決定しました。

なお、決算の詳細については、市政だより天草11月号に掲載されていますので、本紙では審査の際の質疑の内容などをお知らせします。



令和5年度一般会計決算額

歳入 611億3,113万3千円
歳出 588億3,111万3千円

〔歳入、歳出には基金の取り崩し金21億3,830万1千円および積立金41億7,439万6千円を含む。〕

※金額はすべて千円単位で四捨五入しています。

決算審査における議会の意見

今回の委員会では、執行部に対して、事業の実績や成果について説明を求め、審査を行いました。特に重要と思われる事業については、市議会として、決算に係る意見・要望を取りまとめ、執行部に提出しました。また、令和7年度当初予算審査の際には、この意見・要望がどのように予算に反映されているのか説明を求め、審査を行うこととしています。

企業誘致促進事業 8,545万3千円

企業誘致により、新たな雇用の場が創出され、若者等の地元定着を図る。

問 企業進出数と雇用数は。

答 令和5年度末時点で企業誘致25社、地元雇用98人。

問 企業の撤退、離職者数は。

答 市町合併以降の撤退は4社、また、就職後半年以内に47人の離職があっている。

問 撤退、離職の理由は。

答 経営状況の悪化や親会社の都合による撤退がみられる。離職の理由については製造業において体力的に作業が困難なためなど。

有害鳥獣被害対策事業 6,420万7千円

野生鳥獣による農作物被害の防止および軽減のため、一斉捕獲や防護柵設置補助などを実施する。

問 イノシシ被害対策の抜本的な対策は。

答 捕獲のほか、農地に近づけない、エサ場をなくすなど、農業者自らの取組も必要になる。生産者部会等の会議を通じ意識改革にも取り組んでいく。



廃屋及び空き家等対策事業 3,493万8千円

市民の安全・安心と生活環境の保全・改善、及び防犯・火災等の誘発防止を目的に老朽危険家屋の除去費用を助成する。【助成率50%、上限50万円】

問 一軒当たりの解体費用は。

答 令和5年度は平均約118万4千円（規模の大きな物件を除く）。

問 上限額の撤廃や見直しは。

答 本事業は国の補助事業のため、上限額の廃止は考えていないが、経済情勢や物価高騰などを踏まえ、補助額の見直しを検討していく。

